⑷　工事内容
構造形式：ＮＡＴＭ
延　　長：Ｌ＝1,166m
幅　　員：ｗ＝9.5m
⑸　工期　契約締結の翌日～平成26年３月10日
⑹　使用する主要な資機材
コンクリート：約15,500㎥
鋼材：約600ｔ
⑺から⑳までについては第１号⑺から⑳までに同じ
2　競争参加資格
⑴　次に掲げる条件を満たしている者、又は次に掲げる条件を満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）であって「競争参加者の資格に関する公示」（平成23年10月７日付け九州地方整備局長）に示すところにより、九州地方整備局長から熊本３号湯浦トンネル新設工事に係る特定ＪＶとしての競争参加資格の認定を受けている者であること。
①から④までについては第１号①から④までに同じ。
⑤　平成９年度以降に、元請けとして次に掲げる㋐及び㋑の要件を満たす同種工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。ただし、㋐及び㋑は同一工事とする。
㋐　ＮＡＴＭによるトンネル内空断面積（覆工後の内空断面積）55㎡以上であること（トンネル内空断面積（覆工後の内空断面）55㎡以上の施工実績は、非常駐車帯部を除く。）。
㋑　施工延長1,000m以上であること。
ただし、共同企業体にあっては、すべての構成員が上記、同種工事の施工実績を有すること。なお、当該実績が地方整備局の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点が入札説明書に示す点数未満であるもの又は工事成績評定の通知を受けていないものを除く。
⑥から⑨までについては第１号⑥から⑨までに同じ。
⑵については第１号⑵に同じ。
3　総合評価に関する事項等
⑴から㋑②までについては第１号⑴から㋑②までに同じ。
③　評価項目及び得点配分　評価項目（①～⑦）毎に評価を行い、①及び②における評価点の合計点を施工体制評価点とし、③～⑦における評価点の合計点を加算点とする。
○評価項目及び評価項目毎の配点（合計90点）
◆施工体制（施工体制評価点）
①　品質確保の実効性：15点（３段階評価）
②　施工体制確保の確実性：15点（３段階評価）
◆工事目的物の性能・機能に関する事項
③　品質の向上
③－１　耐久性の向上：22点（23段階評価）
・覆工コンクリートの充填性、剥落及びひび割れ抑止等に関する耐久性向上対策（ひび割れ発生スパン数及び施工の確実性（施工実績）の確認）。
③－２　出来映えの向上：３点（３段階評価）
・周辺環境と調和がとれた面壁コンクリートの出来映えの向上。
◆社会的要請に関する事項
④　環境の維持
④－１　発破騒音対策：４点（５段階評価）
・集落に配慮した発破騒音の低減対策（昼夜の騒音管理値）。
④－２　工事騒音対策：４点（５段階評価）
・集落に配慮した発破騒音を除く工事騒音の低減対策。
④－３　発破振動対策：４点（５段階評価）
・集落に配慮した発破振動の低減対策。
④－４　水質汚濁対策：３点（４段階評価）
・トンネル掘削等に伴う、河川への水質汚濁対策（ＰＨ、ＳＳ）。
⑤　交通の確保：３点（３段階評価）
・トンネルズリ運搬時における一般交通への影響低減対策。
◆総合的なコストに関する事項及び施工計画
⑥　出来形管理基準の向上
・覆工コンクリートの出来形管理基準の向上。
（高さ：内高）：４点（５段階評価）
・覆工コンクリートの出来形管理基準の向上。
（幅：全幅）：４点（５段階評価）
・覆工コンクリートの出来形管理値の提案。
（ずれ：打継ぎ目地部）：４点（５段階評価）
⑦　契約後ＶＥにつながる基本的な考え方：５点（６段階評価）
・契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなくコスト縮減が可能となる技術提案につながる基本的な考え方。
㋒から⑷までについては第１号㋒から⑷までに同じ
4　入札手続等
⑴から⑸①までについては第１号⑴から⑸①までに同じ
②　開札の日時及び場所
平成24年１月16日13時30分
〒812－0013 福岡市博多区博多駅東２丁目10番７号福岡第二合同庁舎　九州地方整備局総務部契約課入札室
⑹については第１号⑹に同じ。
5　その他
⑴から⑭までについては第１号⑴から⑭までに同じ。
6　Summary
⑴ and ⑵ is the same above notice No. 1
⑶　Subject matter of the contract : Construction work for establishment of Yunoura Tunnel route3 in Kumamoto Prefecture
⑷ to ⑹ is the same above notice No. 1

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年10月７日
支出負担行為担当官
沖縄防衛局長　田中　　聡
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　47
○第６号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　嘉手納（H23）格納庫新設建築工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　嘉手納飛行場内
⑷　工事内容　本工事は、嘉手納飛行場内における以下の施設の整備に係る建築工事一式を行うものである。
〔設計・施工一括発注方式〕
・格納庫新設（延べ面積1,850㎡）の架構（大扉含む）に係る部分（鉄骨工事、コンクリート工事、鉄筋工事、土工事、地業工事、基礎工事、塗装工事）
〔標準図等活用発注方式〕
・バックショップ新設（ＲＣ－２／延べ面積1,470㎡）
・サイドショップ新設（ＲＣ－１／延べ面積180㎡）
・格納庫の架構に係る部分以外の工事
（注：設計・施工一括発注方式に係る部分は、総価契約単価合意方式の試行工事である。）
⑸　工期　平成27年３月31日まで
⑹　使用する主要な資機材（設計・施工一括発注方式部分を除く）　コンクリート約750㎥、鉄筋約200ｔ、ガラス約65㎡
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。
⑻　本工事は、総価契約単価合意方式の試行工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、詳細設計完了後の変更契約後、受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。なお、本方式の試行にあたっては、「総価契約単価合意方式試行要領」に基づき行うものとする。